

勇 猛 果 敢

運動会を振り返って③



生徒が運動会を終えて書いた作文を紹介します。(ほぼ、原文のままの紹介です)

今年の運動会で、僕は運動会の楽しさを改めて実感することが出来ました。それは、一生懸命に練習をして、仲間との成長を感じることが出来るということでした。種目の練習、委員会活動など大変なところがありましたが、どれも「仲間たちとの協力」があったからこそ、とても良い運動会になったのだと思いました。団体競技では、大縄跳びを行いました。最初は回す人と跳ぶ人のペースが合いませんでした。どのようにすればより多く跳べるかを考え、跳ぶ人の位置を変えたりしました。練習をしていくと、だんだんとペースが合ってきました。今でもその時の嬉しさは忘れられません。大縄だけではなく、全員リレーも、最初はバトンミスや走順ミスが目立っていましたが、本番では今までで一番うまいバトンパスで走れたことがとても嬉しかったです。走っている人への応援も多くて、良かったと思いました。演舞は、2週間くらいの短期間であれだけのものをつくれるのはすごいなと思いました。今回の運動会で、大事なものは結果ではなく過程だと思いました。来年は、1・2年生を引っ張っていくことになるので、しっかりと頑張っていきたいです。

(3 組 高橋 春真)